

## 2012 年硕士研究生入学初试试题

科目代码: 242 科目名称: 日语

注: (1) 本试题共 6 页。

(2) 请按题目顺序在标准答题纸上作答, 答在题签或草稿纸上一律无效。

### 一、次の漢字に振り仮名をつけなさい。(0.5 点 × 30 = 15 点)

- 1 転勤 2 不思議 3 優れる 4 環境保護 5 平和 6 懐かしい  
7 無駄使い 8 怠ける 9 穏やか 10 雑貨 11 宛て先 12 加える  
13 儲ける 14 沈黙 15 羨ましい 16 興行 17 貧しい 18 披露宴  
19 好き嫌い 20 村上春樹 21 控える 22 伝言 23 酔う 24 不況  
25 間違える 26 傑作 27 仲良く 28 細かい 29 残す 30 募集

### 二、( ) のところに何をいれますか。1・2・3・4 から一番いいものを一つ選びなさい。

(1 点 × 15 = 15 点)

- ①授業は何時に始まる( ) 知っていますか。  
1) か 2) が 3) と 4) を
- ②国に帰っても日本語の勉強を続け( ) つもりです。  
1) てくる 2) ていく 3) てしまう 4) にくる
- ③私が病気の時、妹が料理を作って( )。  
1) もらった 2) くれた 3) あげた 4) いただいた
- ④彼は本当に男( ) 人です。  
1) のような 2) そうな 3) ぐらい 4) らしい
- ⑤田中さんにあした早く来る( ) 言ってください。  
1) ように 2) ことに 3) までに 4) のを
- ⑥勉強を始めます。( ) の 49 ページを開いてください。  
1) ニュース 2) テープ 3) ボールペン 4) テキスト
- ⑦日本語は、勉強すれば( ) ほど難くなるような気がする。  
1) した 2) する 3) して 4) すれ
- ⑧試験に合格するには、頑張る( ) ない。  
1) ばかり 2) だけに 3) しか 4) のみ
- ⑨A「彼は家にいるでしょうか。」  
B「電気がついているから、( ) 。」  
1) いると思いますよ 2) いないでしょう  
3) いないかもしれません 4) いるはずがありません



⑩A「先生、お荷物を（ ）。」

B「ああ、ありがとう。じゃあ、おねがいします。」

- 1) 持ってください                      2) 持ちますか  
3) お持ちしましょうか                  4) お持ちになりますか

⑪山田さんの話し方は発音がきれいで聞きやすく、さすがにもとアナウンサーだった（ ）。

- 1) うえのことである                      2) だけのことである  
3) はずのことである                      4) ばかりのことである

⑫ノートを貸してもらった（ ）、昼ごはんをごちそうしよう。

- 1) きり    2) あげく    3) かわりに    4) ところに

⑬今回の事件で明らかになったことは、実際に起こったことの一部（ ）。

- 1) によらない    2) にのぼる    3) にかぎる    4) にすぎない

⑭最近、自分（ ）いいという考えの人が増えている。

- 1) こそよければ                      2) さえよければ  
3) さえよくなければ                  4) こそよくなければ

⑮多くの国で公害が年々ひどくなっているが、一方では、それをなくすために、技術協力をする国々も増え（ ）。

- 1) がたい              2) つつある              3) きれない              4) がちである

### 三、読解 (30 点)

(一) 次の文章の(ア)～(エ)には何を入れますか。下の1、2、3、4から 一番いいものを一つ 選びなさい。(1 点×4=4点)

田中さんと林さんと電気やへ行った。私はテレビを買い、田中さんは小さいなラジオと電池を、林くんはステレオを買った。テレビとステレオは重いので、うちまで運んでもらうことにした。(ア)日、私がうちで待っていると、電気やからステレオが来た。みせの人が間違えたのだ。(イ)は林くんのところへ行ってしまった。そこから(ウ)に来るまでもう三日待たなければならない。(エ)は謝っていた。

問(1) ア    1. つぎの    2. あしたの    3. まえの    4. きのうの

問(2) イ    1. ラジオ    2. 電池    3. ステレオ    4. テレビ

問(3) ウ    1. 私の家    2. 林くんの家    3. 田中さんの家    4. 電気や

問(4) エ    1. 私    2. 電気や    3. 林くん    4. 田中さん

(二) 次の文章を読んで、あとの質問に答えなさい。答えは1、2、3、4から一番いいものを一つ選びなさい。(1.5 点×4=6点)

りーさん、お元気ですか。東京はだんだん暑くなってきました。今日は、急いでお知らせしなければならぬことがあって、手紙を書いています。十日に仕事で大阪に行くことになって、空港にいけなくなってしまったのです。(①)、妹のよし子にかわりに迎えに行ってもらうことにしたので、すみませんが、妹の車でうちまで来てください。(②)は、私より運転が上手ですから、安心



してください。ふたりが家に着くころには私も帰れるはずです。

妹は、私とよく似ていますし、リーさんの名前を書いた紙を持って立っていますから、すぐ(③)と思います。

では、十日の夜、会いましょう。

六月一日

かず子

リーさんへ

【質問1】①～③の( )にはどんな言葉を入れたらいいですか。

① 1. それで 2. それまで 3. それでは 4. それほど

② 1. リーさん 2. ふたり 3. かず子 4. 妹

③ 1. 来る 2. わかる 3. 行く 4. 読む

【質問2】この手紙からわかることはどれですか。

1. リーさんは、今東京にいます。

2. リーさんは、十日にかず子さんと空港で会います。

3. リーさんは、よし子さんと会ったことはありません。

4. リーさんは、空港からかず子さんのうちまで運転します。

(三) 次の文章を読んで、あとの質問に答えなさい。答えは1、2、3、4から一番いいものを一つ選びなさい。(2点×8=16点)

日本人の生活習慣も、時代とともに変わっていく。ほんの少し前までは、春や秋になると、タタミを乾燥させるために、家の中からタタミを外に出す光景があちこちで見られたものである。どんなにいいそがしい生活をしている人でも、①これだけは続けてきた。タタミは暮らしの中に季節感を作り出していたのである。

最近では、②タタミがだんだんみられなくなってきた。タタミの上に座る、タタミの上で家族みんなで食卓をかこむ、タタミの上にふとんを敷いて眠る。客が来れば、そのタタミの上に手をついてあいさつする。それがあたりまえだった生活は、つい昨日のことである。タタミは日常生活と共にあったのである。

タタミという言葉は、古い時代の文学や記録にも出ている。③昔から日本人の生活の中にあったものと考えてよいのであろうが、そのころは、床に敷く布や毛布のようなものをタタミと呼んでいたらしい。そして、使わない時はたたんでしまっていた。(④)、「たたむ」ものだからタタミということばが生まれたのだらうと思われる。

また、昔の詩の中にこうある。「旅に出た人の使っていたタタミは動かしても汚してもならない」と。なぜなら、人は旅に出ている時でも故郷に自分の心を残しており、その心はタタミの上にも残っている。そのタタミを留守のあいだ大事にしないと、旅で危険な目にあったり、⑤病気になったりする、と信じられていたからだ。昔は、タタミはひとりひとりが自分だけで使うものだったのである。

やがて時代は変わり、タタミはしだいに現在のような形と大きさのものになっていく。一人の人が寝られるくらいのおおきさがタタミ一枚の標準となり、それに合わせて部屋の大きさも決め



られるようになった。どんな部屋でも、「四畳半」とか「六畳」というようにタタミを組み合わせで敷くことができる大きさになったのである。また、タタミの素材も、湿気の多い日本に合うように工夫されていった。

最近ではすっかり目立たなくなったタタミも、長い歴史を持ち、日本の生活文化と深いつながりを持っているのである。

問 1 ①「これ」は何を指しているか。

1. 生活習慣を時代とともに変えること
2. タタミを外に出して干すこと
3. あちこちでタタミを見ること
4. いそがしい生活をする事

問 2 ②「タタミがだんだん見られなくなってきている」というのは、どのような意味か。

1. タタミの大きさが小さくなった。
2. タタミが一般的になった。
3. タタミをまったく掃除しなくなった。
4. タタミがあまり使われなくなった。

問 3 ③「昔から日本人の生活の中にあつた」とあるが、昔のタタミはどのようなものだったのか。

1. 布や毛布とともに使うものだった。
2. 現在のタタミと同じものだった。
3. 使わないときはたたんでおくものだった。
4. 旅に出るときに持って行くものだった。

問 4 ( ④ )に入れる言葉を次の中から選びなさい。

1. つまり 2. ところが 3. さて 4. けれども

問 5 ⑤「病気になったりする」とあるが、だれが「病気になったりする」のか。

1. 旅に出た人 2. 家にいる家族
3. タタミを汚した人 4. タタミを動かした人

問 6 第4段落で筆者がいちばん言いたいことは次のどれか。

1. タタミは神さまと同じだった。
2. タタミは個人が自分のものを持っていた。
3. タタミは長い歴史を持っている。
4. タタミは汚したりしないように注意して使った。

問 7 タタミの大きさは何を基準に決められたか。

1. 昔の人の標準的な背の高さ
2. 一人の人が持つことのできる重さ
3. 昔の布一枚の大きさ
4. 人が寝るときに必要な広さ



問 8 この文章に題をつけるとすれば、次のどれが適当か。

1. タタミと日本人の故郷
2. タタミと日本人の生活
3. タタミと日本の気候
4. タタミと日本の旅

(四) 下の A から D は、それぞれア、イ、ウ、エのどこかに入る文です。(2 点)

悩みが起こると、それを解消しようと、すぐに行動を起こすというクセを持っている人があります。これは簡単な悩みには、よい方法です。[ ア ] しかし、悩みには簡単に解決するのは難しいものや、じっくり時間をかけなければならないものもあります。たとえば、[ イ ] [ ウ ] 場合によっては[ エ ]

- A ヘたをすると、転職を繰り返すばかりで、自分に合った仕事は結局見つからない、ということにもなりかねません。
- B 行動を起こすのは慎重にし、まずはじっくり時間をかけて考えてみることも必要ではないでしょうか。
- C 「今の仕事は自分には合わない」という悩みを解消しようとして、すぐに転職を考え、行動に移すのは、あまりいい方法ではなさそうです。
- D 簡単な悩みはグズグズと悩むより、行動して解消していくべきでしょう。

【問い】正しい組み合わせのものを選びなさい。

1. ア:B イ:A ウ:C エ:D
2. ア:B イ:C ウ:D エ:A
3. ア:D イ:A ウ:B エ:C
4. ア:D イ:C ウ:A エ:B

(五) (2 点)

よく知っている人が遠くに見えたとする。遠ければ遠いほど、その人は小さく見える。これはだれでもわかっていることがある。が、もし、その人が五円玉の穴の中に収まるほどにしか見えなくても、頭の中では身長をちゃんと思い浮かべているのである。五円玉の穴の中に収まるくらい小さくなってしまったとは思わないのである。小さく見えるということが距離を感じ、頭の中でもとの大きさにちかづけて解釈しているのである。人に限らず、道の幅にしても四角や丸の形にしても、それをどんな角度からみていたとしても、元の大きさ、カラチを感じとるという習慣がついているのである。

【問い】「五円玉の穴の中に収まるくらい小さくなってしまったとは思わない」とあるが、それはなぜか。

1. いろいろな角度から見るから
2. 元の大きさを思い浮かべるから
3. その人がよく知っている人だから



#### 4. 元の大きさがわからないから

### 四、翻訳 (40 点)

#### (一) 和訳 (5 点 × 4 = 20 点)

1 田中: 不好意思, 让您久等了。

山田: 好久不见。

田中: 真的是好久不见了。时隔四年之后又和山田先生共事了。

山田: 是啊, 时间过得真快啊。那时候真是承蒙您多方关照了。

2 在日本的家庭里, 人们使用自己专用的筷子和饭碗。吃饭的时候一般是每个人被分发一套碟子和碗。从大盘里夹菜的时候, 一般要使用公用筷子。这被认为是一种正式的礼仪。

3 日本的漫画各种各样。听说来日本的外国人看到工薪阶层在电车里痴迷于读漫画这一情景之后, 都会讶异不已。

4 中国茶本来是作为药物被人们所使用。一般认为它有解乏、提神的效用, 作为缓解风湿病痛的外敷药也被高度评价。

#### (二) 漢訳 (20 点)

##### 1 (10 点)

ひどい渇きで苦しんでいる鴉が瓶を見つけ、水が入っているのではないかと期待して心躍らせて飛んできました。瓶に辿り着くと、残念なことに底の方にほんの少しだけ水が入っているだけで、どんなことをしても嘴が水まで届きませんでした。

水に何とか届かないかと、考えられるありとあらゆる手段を試してみましたが、全ては無駄な試みでした。

最後に鴉はありったけの石を運んできて一つずつ嘴で瓶の中に石を落としました。石のために水が次第に瓶の上の方に上がってきてようやく口に届くようになり、お陰で命を長らえることができました。

##### 2 (10 点)

山田: いよいよ明日帰国ですね。次は、2週間後でしたよね。

王: はい。1週間お世話になりました。やっぱり、実際に来て見ないと、分からないことがあるものですね。

山田: と言うと?

王: いやあ、大阪だから、「おおきに」とか「あかん」とか、もっと大阪の方言が聞けると思っていたんですが、あまり耳にしませんでした。

山田: そういえば、そうですね。繁華街の方に行かなかったせいかな。あつ、そうだ。今から、飲みに行きませんか。大阪弁がたっぷり聞けますよ。

王: せっかくですけど、今日は遠慮しておきます。明日出発が早いので。その代わり、今度の東京取材のとき、誘ってください。